

7 中学校 音楽科 問題用紙

(5枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

1 あとの1～5に答えなさい。

1 次の(1)～(3)の楽譜は、ある楽曲の一部を実音で示したものです。それぞれの楽譜が示す楽曲名とその作曲者名を書きなさい。

(1)

(2) 著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(3)

2 次の表は、発想を示す用語についてまとめたものです。表中の(1)～(6)に当てはまる語句をそれぞれ書きなさい。

用語	読み方	意味
agitato	アジタート	(1)
(2)	アマービレ	愛らしく
comodo	コモド	(3)
dolce	ドルチェ	甘く柔らかに
leggero	レツジェーロ	(4)
pastorale	パストラレー	(5)
tranquillo	トランクィッロ	(6)

3 次の(1)～(3)のコンピュータを使用した音楽活動に関する語句の説明として適切なものを、下の(ア)～(オ)のうちからそれぞれ選び、その記号を書きなさい。

(1) MIDI	(2) ピアノロール	(3) DAW
----------	------------	---------

- (ア) 録音や再生、編集等の機能を兼ね備えた、コンピュータで音楽を制作するためのソフトウェア
- (イ) 歌声合成技術
- (ウ) 音の高さや長さ、音が鳴るタイミング等を視覚的に示す画面
- (エ) デジタル方式の電気・電子楽器間の情報伝達のための統一規格
- (オ) コンピュータに音源を入出力するための機器

7 中学校 音楽科 問題用紙

(5枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

4 ギターについて、次の(1)～(4)に答えなさい。

(1) 次の①～③の楽器の特徴を、それぞれ書きなさい。

- ① クラシック・ギター
- ② フォーク・ギター
- ③ エレクトリック・ギター

(2) 次の文章は、チューニングの方法を説明したものです。文章中の(①)～(③)に当てはまる語句を、下の(ア)～(オ)のうちからそれぞれ選び、その記号を書きなさい。

ギターのチューニングには、(①)を使って各開放弦の音を合わせる方法のほか、第6弦の開放弦の音をピアノ等で合わせ、その音を基準に残りの弦を順に合わせていく方法もある。いずれの場合も、(②)を回して音高を調節する。その際、合わせたい音よりも(③)してから少しずつ合わせると音程が安定する。

- (ア) フレット (イ) ペッグ (ウ) チューナー (エ) 高く (オ) 低く

(3) 次の①～③のダイアグラムが示すコードネームをそれぞれ書きなさい。

①



②



③



(4) 次の楽譜は、ギターで演奏するためのものです。下の①～③に答えなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

① 楽譜中の(ア)に当てはまる旋律を、解答欄の五線譜に書きなさい。

② 楽譜中の(イ)に当てはまる旋律を、解答欄のタブ譜に書きなさい。

③ この楽譜の旋律をイ長調に移調し演奏する場合、どのように演奏しますか。「カポタスト」という語句を用いて書きなさい。

7 中学校 音楽科 問題用紙

(5枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

5 次の動機を基に、下の【条件】に従って作曲し、解答欄の五線譜に書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

【条件】

- ① 金管三重奏曲とすること。
- ② 楽器の編成は任意とする。ただし、移調楽器を1つ以上用いること。
- ③ 解答欄の五線譜の左横にある()内に、楽器名を書くこと。
- ④ 調はト短調とすること。
- ⑤ 拍子は8分の6拍子とすること。
- ⑥ 長さは16小節を超えること。
- ⑦ 動機を反復、変化させたり、対照的なものと組み合わせたりするなどして、まとまりのある創作表現を創意工夫すること。

2 平成29年3月告示の中学校学習指導要領 音楽 [第2学年及び第3学年] 内容 B 鑑賞 (1) には、次のように示されています。

- (1) 鑑賞の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。
- ア 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、次の(ア)から(ウ)までについて考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くこと。
- (ア) 曲や演奏に対する評価とその根拠
 - (イ) 生活や社会における音楽の意味や役割
 - (ウ) 音楽表現の共通性や固有性
- イ 次の(ア)から(ウ)までについて理解すること。
- (ア) 曲想と音楽の構造との関わり
 - (イ) 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わり
 - (ウ) 我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性

教材として歌舞伎「勸進帳」を取り扱い、アの(ア)、イの(ウ)を組み合わせた題材を設定することとします。次に示す生徒の状況を踏まえ、下の1・2に答えなさい。

生徒の状況	<対象学年> 第2学年
	生徒はこれまでに、オペラ「アイダ」を鑑賞する活動を行った。

- 1 この題材における「知識・技能」の観点に関する評価規準を書きなさい。
- 2 題材名を挙げて、3単位時間で扱う学習活動を書きなさい。

7. 中学校 音楽科 問題用紙

(5枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 3 第1学年の器楽の題材において、次の楽譜が示す楽曲を教材として取り扱うこととします。下の1・2に答えなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

kyosai-guild.jp

- 1 この題材の学習において、生徒の思考・判断のよりどころとなる主な音楽を形づくっている要素として考えられるものを2つ挙げ、その選択意図とともにそれぞれ書きなさい。
- 2 この題材の学習において、生徒が器楽表現を創意工夫するためには、どのような指導を行いますか。書きなさい。

(5枚のうち5)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 4 平成29年3月告示の中学校学習指導要領 音楽 指導計画の作成と内容の取扱い 2 (1) ウ には、次のように示されています。このことに関して、下の1～3に答えなさい。

ウ ㉔知覚したことと㉕感受したこととの関わりを基に音楽の特徴を捉えたり、思考、判断の過程や結果を表したり、それらについて他者と共有、共感したりする際には、適宜㉖体を動かす活動も取り入れるようにすること。

- 1 文中の下線部㉔「知覚」とは、どのようなことですか。書きなさい。
- 2 文中の下線部㉕「感受」とは、どのようなことですか。書きなさい。
- 3 文中の下線部㉖「体を動かす活動」の指導に当たっては、どのようなことが大切ですか。書きなさい。

kyosai-guild.jp

7

中学校 音楽科 解答用紙

(5枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

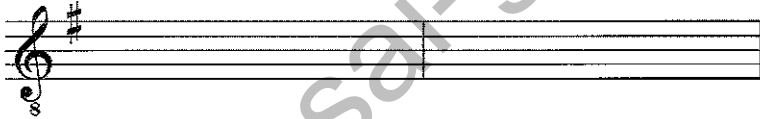
問題番号		解答欄	
1	1	(1)	楽曲名
			作曲者名
		(2)	楽曲名
			作曲者名
		(3)	楽曲名
			作曲者名
	2	(1)	
		(2)	
		(3)	
		(4)	
		(5)	
		(6)	
3	(1)		
	(2)		
	(3)		
4	(1)	①	
		②	
		③	

7

中学校 音楽科 解答用紙

(5枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄						
1	4	(2)	①					
			②					
			③					
		(3)	①					
			②					
			③					
(4)	①							
	②	<table border="1" data-bbox="527 1668 1282 1786"> <tr><td>T</td><td></td></tr> <tr><td>A</td><td></td></tr> <tr><td>B</td><td></td></tr> </table>	T		A		B	
	T							
A								
B								
③								

7

中学校 音楽科 解答用紙

(5枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄			
1				
2	題材名 ()			
	<table border="1"><thead><tr><th>時間</th><th>学習活動</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td></td></tr></tbody></table>	時間	学習活動	
時間	学習活動			

※ 必要に応じて線を引いてもよい。

7

中学校 音楽科 解答用紙

(5枚のうち5)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄			
1	音楽を形づくっている要素		選択意図	
	音楽を形づくっている要素		選択意図	
3	2	Kyosai-guild.jp		
4	1			
	2			
	3			